

ル・コルビュジエ みずから語る生涯

ジャン・プティ 著
田路貴浩 + 松本 裕 訳

本体価格 4,600 円 + 税

A 5 判上製カバー装 本文 584 頁 口絵 16 頁 ISBN 978-4-8055-0889-3 C3052 2021 年 3 月刊

「ル・コルビュジエのル・コルビュジエ自身による生涯の記録」



本書は Jean Petit : *Le Corbusier lui-même*, Éditions Rousseau, 1970 の全訳であり、ル・コルビュジエ自身が承認した伝記としてきわめて特異な資料である。前半はル・コルビュジエの年譜、後半は各種資料やリストとなっている。年譜はル・コルビュジエ自身による回顧や手紙などを中心に編年体でまとめられている。

ル・コルビュジエの多岐にわたる精力的な活動が密接に絡みあいながら、一人の建築家の人生の記録として織りあげられているのが本書である。（「訳者あとがき」より抜粋）

ル・コルビュジエとは何者であったのか——

1965年8月16日——。ル・コルビュジエが世を去るわずか10日前の日付とともに最晩年の建築家自らが承認した伝記のテキスト、原著刊行からおよそ半世紀を経て、待望の初訳。

目次

人物紹介

年譜 1887—1965

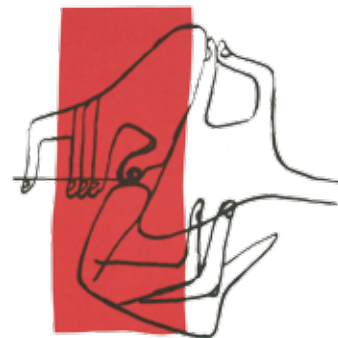
- 家系と青少年時代：1887-1906
- 形成期：1907-1912
- 新精神：1912-1922
- 建築をめざして：1923-1925
- 建築と都市計画の連動：1926-1935
- 輝く都市：1936-1939
- 調和的照合と統合：1940-1953
- ユニテ、倫理的かつ審美的：1954-1965

理念と探究に関するキーワード

- 住むための機械
- 建築から都市計画へ
- プロポーション、形態、色

補足資料

- ヒアリング
- テキスト
- 挨拶
- ジャーナリストへの応答
- 不利なまたは有利な証人
- 12の小さな発明



コルビュ小語彙集

ル・コルビュジエ関連記録：作品目録、資料、文献目録

- 建築
- 都市計画
- 絵画
- ホーロー
- タペストリー
- 彫刻
- 家具
- 展覧会
- 文献リスト
- レコード資料
- フィルム資料
- 栄誉
- アトリエル・コルビュジエ所員（1922年以降）

訳者あとがき



訳者略歴

田路貴浩（たじ・たかひろ）

京都大学大学院工学研究科建築学専攻教授。京都大学大学院博士課程修了、博士（工学）。専門は建築論、建築設計。
主な著作に『イギリス風景庭園』（丸善、2000年）、『環境の解釈学』（共編、学芸出版、2003年）、『日本風景史』（共編、昭和堂、2015年）、『分離派建築会』（編著、京都大学学術出版会、2020年）。主な建築作品に「ワテラス・スチューデントハウス」（東京都千代田区、2013年）、「三輪山会館」（奈良県桜井市、2019年）。

松本 裕（まつもと・ゆたか）

大阪産業大学デザイン工学部建築・環境デザイン学科准教授。京都大学大学院博士後期課程単位取得退学。フランス国立パリ建築大学ベルビル校DEA。専門は都市史。
主な著作に『LE SENTIER, BONNE NOUVELLE de l'architecture à la mode.』（共著、Action Artstique de la Ville de Paris、1999年）、『ル・コルビュジエ事典』（共訳、中央公論美術出版、2007年）、『リノベーションからみる西洋建築史』（共著、彰国社、2020年）。

関連書籍

ル・コルビュジエ事典

ジャック・リュカン 監修
加藤邦男 監訳

60,000円＋税
A4判上製函入
本文680頁/カラー図版54点
ISBN 978-4-8055-0540-3

ル・コルビュジエ図面撰集 ：美術館篇

千代章一郎 著

20,000円＋税
A4判上製函入
本文カラー148頁/モノクロ186頁
ISBN 978-4-8055-0759-9

ル・コルビュジエ書簡撰集

ジャン・ジャンジェ 著
千代章一郎 訳・註解

35,000円＋税
A4判上製函入
本文662頁/カラー口絵16頁/挿図60点
ISBN978-4-8055-0764-3

建築へ 《新装普及版》

ル・コルビュジエ＝ソーニエ 著
樋口清 訳

4,500円＋税
B5判カバー装
本文244頁/挿図194点
ISBN978-4-8055-0657-8

中央公論美術出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-10-1

IVYビル6F

Tel: 03-5577-4797 Fax: 03-5577-4798

お取り扱いには